

令和5年度予算が決まりました！

笑顔あふれる野洲市のために



令和5年度一般会計予算は、第2次野洲市総合計画前期計画の中間期として、本市のめざすべき都市像「多様な人々と多彩な自然が調和した、個性輝くにじろのまち」の実現を加速させるため、5つの分野ごとの基本方針のもと、各種施策を積極的に展開していきます。

特に、昨年度に新病院の整備を総合体育館東側市有地で進めていくことが決定されたこと、併せて野洲駅南口市有地のにぎわい創出に向けて具体的な取り組みを進めること、そして県立高専について本市での設置が決定されたことから、大きく野洲の姿が変わろうとしています。今年度は、これらの事業が本格的に始動する重要な年度であることから「未来実現予算」として予算編成を行いました。

予算規模は、265億円となり、前年度と比較して20億7千万円、比率にしますと8.5%の増で、昨年度に引き続き、当初予算の規模としましては野洲市誕生以来、最大となりました。野洲駅南口の市有地を病院事業会計から一般会計に移管する費用など（13億4,300万円）のほか、燃料高騰による経費の上振れなどが主な要因となっていますが、新病院建設のための準備工事費用や本市と連携して野洲駅南口ににぎわい創出エリアの整備を進める民間事業者の公募に向けた支援業務委託費などの未来を実現していくための予算にも対応しています。行財政改革も引き続き行い、将来への財政見通しをたてながら、「笑顔あふれるまちづくり」に向けた取り組みを進めていきますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

野洲市長 栢木 進

総額：466億8,347万3千円

◎会計別予算総括表

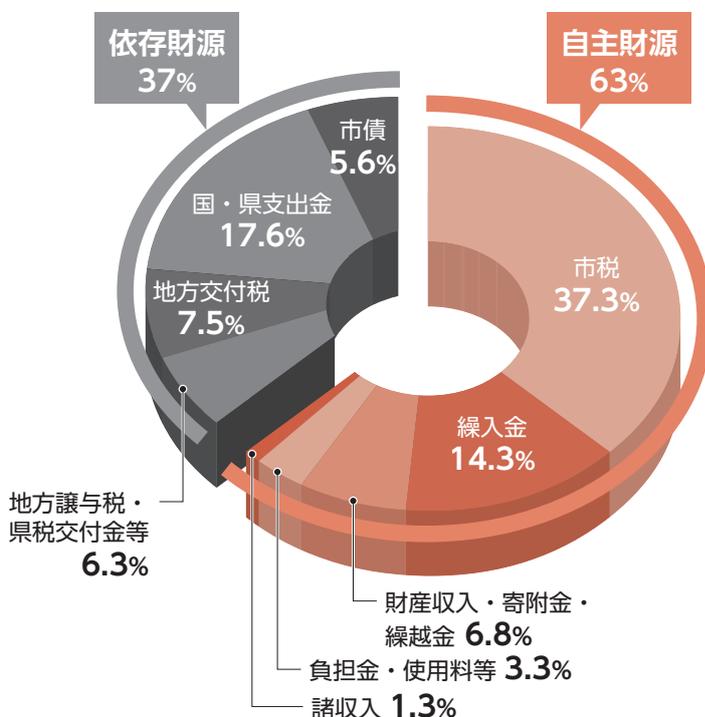
		令和5年度予算	令和4年度予算	増減率
●一般会計		265億円	244億3,000万円	8.5%
●特別会計	国民健康保険事業	47億798万5千円	46億6,120万6千円	1.0%
	後期高齢者医療	7億1,584万4千円	7億1,725万1千円	△0.2%
	介護保険事業	46億24万7千円	45億4,682万5千円	1.2%
	墓地公園事業	1,713万5千円	2,445万2千円	△29.9%
	基幹水利施設管理事業	5,719万2千円	3,489万円	63.9%
	工業団地等整備事業	1億2,158万7千円	2億2,698万7千円	△46.4%
●公営企業会計	水道事業会計	18億9,174万6千円	16億7,262万円	13.1%
	下水道事業会計	25億1,329万1千円	25億2,535万7千円	△0.5%
	病院事業会計	55億5,844万6千円	40億3,806万6千円	37.7%

一般会計(科目別)内訳

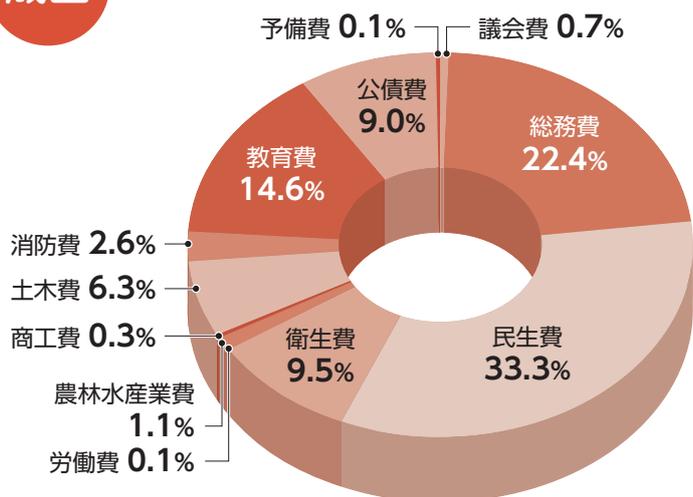
歳入

◎一般会計予算額(歳入)

自主・依存	科目	金額
自主財源	市税	98億8,250万4千円
	繰入金	37億9,367万9千円
	財産収入・寄附金・繰越金	17億9,307万9千円
	負担金・使用料等	8億8,519万2千円
	諸収入	3億4,135万円
依存財源	地方譲与税・県税交付金等	16億7,515万円
	地方交付税	19億9,000万円
	国・県支出金	46億6,434万6千円
	市債	14億7,470万円
歳入合計		265億円



歳出



◎一般会計予算額(歳出)

科目	金額
議会費	1億8,209万6千円
総務費	59億3,505万1千円
民生費	88億3,823万2千円
衛生費	25億1,396万1千円
労働費	3,537万5千円
農林水産業費	2億9,287万3千円
商工費	7,766万円
土木費	16億6,467万8千円
消防費	6億7,849万4千円
教育費	38億7,994万2千円
公債費	23億9,163万8千円
予備費	1,000万円
歳出合計	265億円

問い合わせ…財政課 ☎587-6069、FAX586-2200

令和5年度の

主な事業を総合計画に掲げる

1 子育て・教育・人権

●結婚新生活支援事業 …新規（750万円）

野洲市で新生活をスタートされる新婚世帯の経済的負担を軽減し、少子化対策および本市への定住促進を図るため、住宅取得費用等の一部を助成します。

○子育て環境の充実のための保育施設等整備事業 …継続（2,905万6千円）

保育施設等の整備を行うため、ニーズ量の調査を行い、ニーズ量に応じて、設置および運営する事業者を募集し、開設に係る施設改修費等の一部を補助します。

また、さくらばさまこども園を小規模保育事業の3歳児受入園連携施設として、改修工事を行います。



さくらばさまこども園

●いじめ等対策事業 …新規（1,467万4千円）

いじめが認知された後に行われる学校の事実調査や指導などを支援することはもちろん、いじめ、虐待、いじめ予防教育、法令に基づく対応などをスクールロイヤーと呼ばれる弁護士に法務相談ができる体制を整備します。

また、教員の問題抱え込み防止、組織対応の機能不全の早期発見・早期介入、学校とトラブルになった保護者や学校と交渉できなくなった保護者への対応、管理職をはじめ学校のいじめ担当教員への指導・助言、学校の事案対応スキル強化などを目的に、新たに学校教育課に「学校支援員」を配置します。

○国スポ・障スポ大会推進事業…継続（1,610万7千円）

令和7年に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会（『わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ』）に向けて、全国からの来訪者の歓迎と市のPRのために市が一体となった取り組みを進めます。

2 福祉・生活

○市立病院整備事業（病院事業会計） …継続（1億5,584万2千円）

市民の健康と地域医療を支える新病院建設を、「市の中央」である総合体育館東側市有地（野洲市富波甲・旧温水プール跡地）で進めるための準備工事、測量その他調査業務を行います。

また、本体工事の設計・施工の一括発注に着手します。

●通所介護施設共同送迎・高齢者移動支援モデル事業 …新規（1,000万5千円）

市内の通所介護施設が各々で行っている送迎業務の共同化を進めることで、介護職員の負担軽減と人材確保を図ります。また、送迎車両の有効活用により高齢者の移動課題の解決に向け、本事業に取り組みます。令和5年度は事前調査および実証実験を行い、共同送迎の実現可能性について検討します。

3 産業・観光・歴史文化

○創業支援補助金 …継続（240万円）

野洲市商工業振興基本計画に基づき、創業促進を図るため、市内で創業する小規模企業者を対象に、創業にかかる経費の一部を補助します。

○多面的機能支払交付事業 …継続（6,277万4千円）

農業者と非農業者が共同で、または農業者が単独で取り組む農地や農業用施設の保全活動および農村環境向上のための活動を支援します。

●は新規事業、○は継続事業であることを表しています。

5つの分野ごとに紹介します

○永原御殿跡保存整備事業…継続（1億1,502万9千円）

国史跡永原御殿跡の保存整備と公開活用を図るため、本丸内の公有化や発掘調査を進めます。また、整備基本計画に基づき、令和5年度から本丸内の一部の実施設計と整備工事に着手します。

併せて、地元の江部自治会や祇王学区との協働により、発掘調査体験教室やフォーラムなどの公開活用事業を開催し、市民への情報共有を図ります。

4 環境・都市計画・都市基盤整備

●野洲駅南口周辺整備事業…新規（1,909万2千円）

野洲駅南口周辺整備構想の具現化を進めるため、野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会を開催し、検討を進めます。

また、構想の検討と並行して官民連携のパートナー事業者選定に向けた準備も進め、専門的な知識を持ったコンサルタントに資料作成や助言などの支援をいただきます。

●高専設置に伴う河川防災ステーション等整備事業…新規（32万2千円）

滋賀県立高等専門学校の設置に伴い、通学路の整備や河川防災ステーション等の整備に向けた調整を図ります。

当該事業については、国や県、関係団体、地元自治会等と十分協議、検討を行いながら円滑に進むよう取り組みます。

5 市民活動・行財政運営

○コミュニティセンター大規模改修事業

…継続（1億7,785万9千円）

コミュニティセンターみかみおよびコミュニティセンターきたのは、開館して30年近く経過し、屋根や外壁などの老朽化が進んでいるため、施設の長寿命化を目的とした大規模改修を行います。コミュニティセンターみかみは、工事を実施し、コミュニティセンターきたのは、工事の設計業務を行います。

○ふるさと納税推進事業…継続（8億5,290万8千円）

3つの寄附受付サイト「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「ふるぽ」を通じてふるさと野洲の魅力幅広く周知するとともに、寄附金を広く募り、当該寄附金を財源として豊かなまちづくりを推進します。

また、本市の資源を活かした返礼品の充実に取り組み、地場産品の振興、新たな需要の開拓、地域ブランド力の向上につなげます。

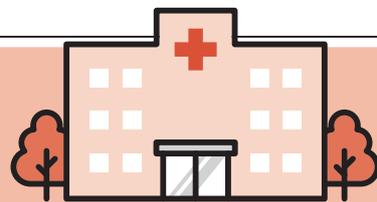


ふるさと納税パンフレット

新しい「野洲市民病院」

総合体育館東側市有地での

設計・施工費の予算が成立しました！



新しい野洲市民病院を、総合体育館東側の旧温水プール跡市有地に整備するための設計・施工費予算が野洲市議会でも可決され成立しました。これを受けて、今年11月に設計・施工を一括でゼネコン事業者（総合建設業者）に発注し、令和8（2026）年度中に、皆さんの新病院が竣工・開院するよう進めます。

◆◆ 本体の整備事業費予算は約92億円 工事費用の高騰を考慮した予算額です ◆◆

病院棟の建物や設備、外構などの本体工事の予算額は92億3,700万円です。ロシアのウクライナ侵攻や全体的な円安傾向、人件費の上昇などにより建築単価が急激に上昇しているなかで、入札を成立させるために必要と見込んだ金額を計上しました。

なお、新たな見込額を基準に、新病院の財政収支を見込んだところ、急性期病棟や回復期病棟の診療単価が好調に推移していることや、急性期病棟を50床から60床に増やす方向であることが奏功し、経常収支もキャッシュフローも従前と変わらず健全に維持できると試算されました。

費用項目	予算額
1 整備工事費	92億3,700万円
2 工事監理費	9,300万円
3 基本設計費	1億200万円
4 実施設計費	2億3,800万円
5 整備支援業務委託費	8,200万円
合計	97億5,200万円

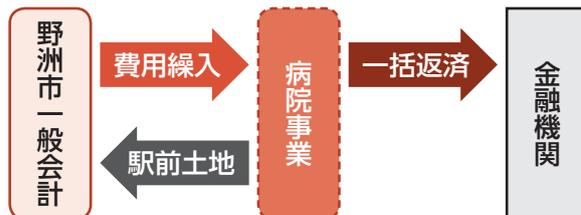
*上記の費用は、令和5年度～令和8年度の4カ年度に分けて支出され、整備工事費等は約30年間の割賦により、市と病院事業が折半して負担していく計画

*実際の事業費は入札により減額される見込み

◆◆ 野洲駅南口の旧病院整備用地は 病院事業から市の駅前まちづくり事業へ 移管します ◆◆

過去に新病院を整備する用地とされていた野洲駅南口の約9,000㎡の土地は、約11億円の負債を抱えながら、これまで病院事業が所有してきました。今回の整備事業費予算の可決とともに、駅前まちづくりのための用地として活用していく予算も成立したことから、全部を市の駅前まちづくり事業に移管し、病院の負債も解消できることとなりました。

● 駅南口旧病院整備用地の移管の流れ



◆◆ 6月入札公告、11月設計・施工一括発注 現在、新病院の施設や設備を検討中 ◆◆

予算が可決されたことから、予定どおり設計・施工の一括で、6月に入札募集を公告し、10月に事業者の選定を行う予定です。公平性と透明性を確保するため入札とした上で、事業者の提案力や技術力も適切に評価できるよう、外部の専門家を中心とした選定委員会の評価点数を加算して決定する「総合評価一般競争入札方式」を採用することとしました。

院内では現在、事業管理者や関係部門の医師、メディカルスタッフや事務スタッフが共同で、新病院の施設や設備の検討を精力的に行っています。

◆◆ 総合体育館の外階段撤去などを8月ごろ着工 測量・調査などの準備事業も進行中 ◆◆

本体施設の設計期間等を有効利用して、総合体育館外階段の撤去や污水排水管の移設などの準備工事を8月ごろから着工します（予算額：6,284万円）。また、病院建物の設計を速やかに開始できるように、測量や土壌、土質の詳細な調査を間もなく始めます。

◆◆ 5月に市民説明会を実施する予定です ◆◆

事業者の資格基準や選定基準、新病院の設計における要求事項の案が整理される5月をめどに、市民説明会を開催する予定です。詳細は、「広報やす」5月号や市ホームページなどでお知らせします。

問い合わせ…地域医療政策課 ☎587-8814、FAX586-2200